

[添付資料]

《特に注意していただきたい道路》

【中国自動車道・名神高速道路】

下り線（大阪から広島方向）では、5月1日（土）午前5時から午後3時まで兵庫県宝塚市の宝塚東トンネルを先頭に名神高速道路京都南IC付近まで最大45kmの渋滞を予測しており、ピーク時は渋滞通過に3時間45分かかると見込んでおります。**3月20日に全線開通しました第二京阪道路をご利用いただきますと、名神高速道路の京都南ICから吹田JCT間（約27km）の渋滞を避けることができます。**

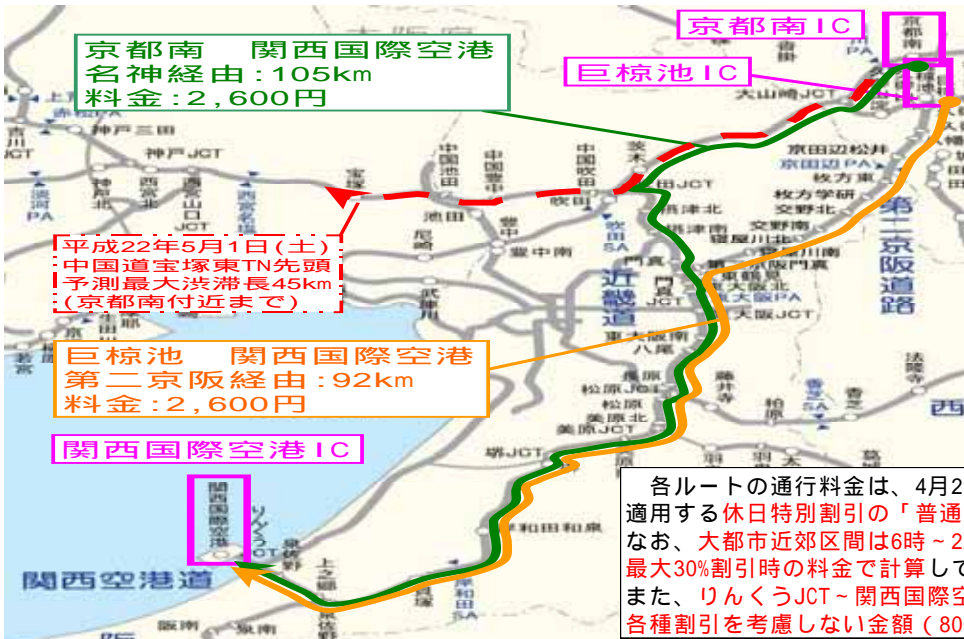
ご注意下さい！！

京都方面から広島方向へ第二京阪道路を経由して向かわれる場合、名神高速道路経由に比べて、通行料金が高くなります。
 【京都南IC～宝塚東TN間の通行料金の一例】
 名神高速道路経由：1,050円 第二京阪道路経由：1,500円 名神高速道路経由に比べて450円高くなります。
 （ご利用区間及び車種によっては、更に料金差が生じる場合があります）

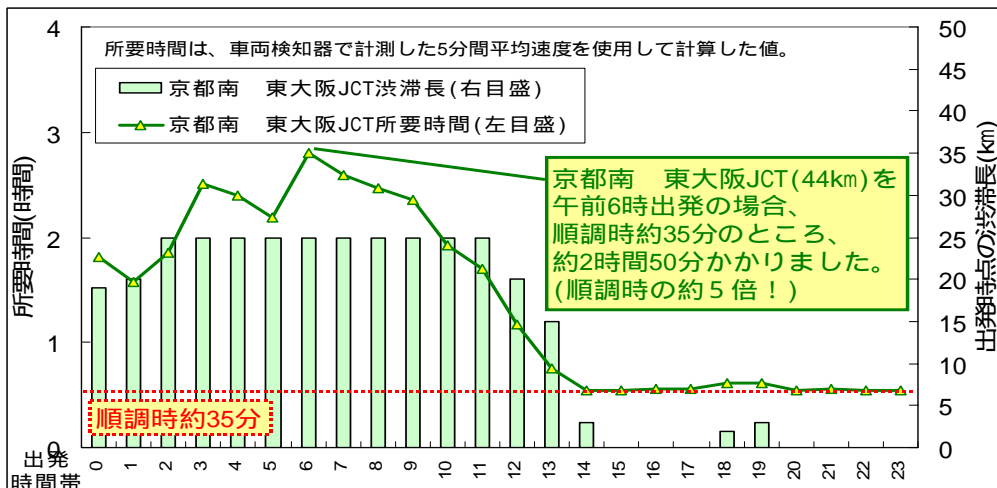
なお、昨年5月2日（土）は、名神高速京都南ICから近畿道東大阪JCTまでの44kmを通過するのに、順調時約35分のところ、ピーク時は約2時間50分かかりました。

特に、**京都市内から大阪市内や関西国際空港など近畿地方南部方面へ向かわれる場合は、名神高速道路経由と同額程度（ETC車限定）の第二京阪道路経由をご利用になることもお考えください。**（下図参照）

また、渋滞区間に桂川PAがありますが、桂川PAから次の西宮名塩SAまで約50kmの間にSA等がないため、渋滞区間にさしかかる前の草津PA等で早目のトイレ休憩をお願いいたします。



（昨年5月2日（土）の名神高速京都南から近畿道東大阪JCTまでの所要時間と渋滞長【名神経由】）



【山陽自動車道・中国自動車道】

下り線（大阪から広島・山口方向）では、5月1日（土）3時～14時までの間で、増位山T N付近（兵庫県姫路市）、目坂T N付近（兵庫県赤穂市）、福山S A付近（広島県福山市）、武田山T N付近（広島市）を先頭に合計4箇所それぞれピーク時に10km～30kmまでの渋滞を予測しており、各渋滞を通過するのに、ピーク時は20分から50分程余計にかかるの見込んでおります。

神戸JCTから山口JCTまたは広島JCTへ向かわれる方は、走行距離は長くなりますが、渋滞を予測していない中国道へ迂回利用する等の分散利用もお考えください。

（5月1日（土）に山陽道と中国道の下り線で予測しているピーク時10km以上の渋滞）



【高松自動車道・神戸淡路鳴門自動車道等】

上り線（坂出から鳴門、神戸・大阪方向）では、5月4日（火）の午後は、高松道高松中央I Cから鳴門I C間でピーク時は断続的に30km、神戸淡路鳴門道淡路I C付近（兵庫県淡路市）を先頭に最大41km、阪神高速道路3号神戸線深江出口付近（神戸市東灘区）を先頭に最大37kmの渋滞を予測しております。

坂出JCTから吹田JCTまでは神戸淡路鳴門道経由と瀬戸中央道経由の主に2つのルートがあります。

平成21年3月28日から9月30日までの休日特別割引適用日の高松中央I Cから吹田JCTまでの最大所要時間を比べると、**午後を高松中央I Cを出発する場合に、走行距離は長く、通行料金が高くなりますが、渋滞が少ない瀬戸中央道・布施畑JCT・阪神高速7号北神戸線経由の方が最短距離ルートの神戸淡路鳴門道・阪神高速3号神戸線経由と比べて、最大で約3時間20分早く到着していた場合があります。**高松道と神戸淡路鳴門道、阪神高速3号神戸線の渋滞を避けられるだけでなく、中国道宝塚西トンネル先頭の渋滞の大部分を回避できることによるものです。

神戸淡路鳴門道や高松道で大規模な渋滞を予測している時は、四国を出発される前に『アイ ハイウェイ』で最新の道路交通情報をご確認いただき、ご利用ルートを検討されることをおすすめします。

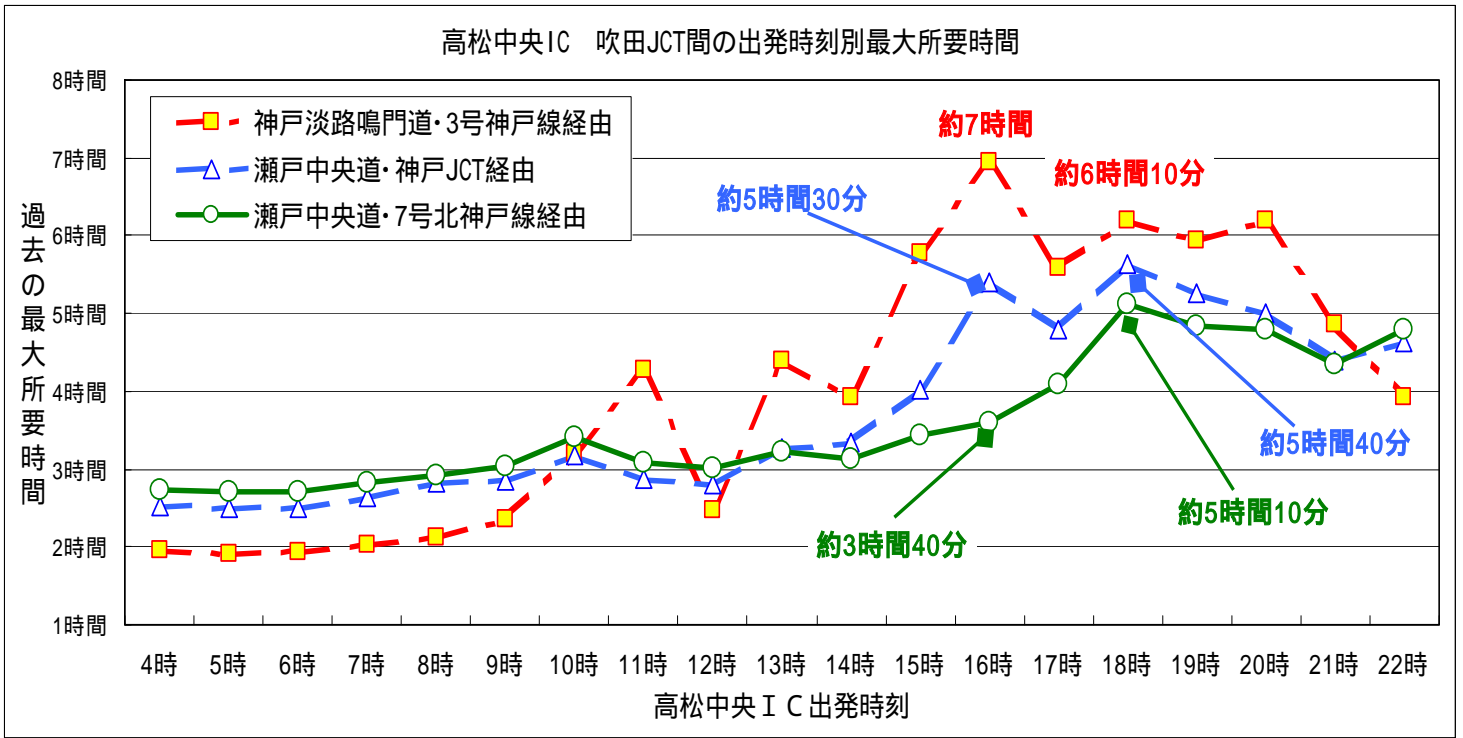
(5月4日(火)に四国から関西方面の道路で予測しているピーク時10km以上の渋滞)



【高松道高松中央ICから吹田JCTまでの主な走行ルート】



【高松中央から吹田までの実績最大所要時間（平成21年3月28日～9月30日の休日特別日）】



阪神高速道路(株)、本州四国連絡高速道路(株)、当社の交通量計測装置から得られた速度データ、渋滞データを基に計算したものです。
 「過去の最大所要時間」とは、平成21年3月28日から9月30日までの休日特別割引適用日のなかで最も時間のかかった（事故等を除く）5月4日（月・祝）の出発時刻別の所要時間をいいます。